

## 2019年度グッドデザイン・ベスト100 当社が企画・制作・施工した 「小田急線登戸駅 ドラえもんサイン」が受賞しました

株式会社小田急エージェンシー(本社：東京都新宿区、社長：高成田 潔、以下小田急エージェンシー)が企画・制作・施工を担当した「小田急線登戸駅 ドラえもんサイン」が、公益財団法人日本デザイン振興会(本部：東京都港区、会長：川上 元美)主催の2019年度グッドデザイン賞において「グッドデザイン・ベスト100」を受賞しました。

対象となったサインは、小田急電鉄株式会社(本社：東京都新宿区 社長：星野 晃司)の登戸駅が川崎市 藤子・F・不二雄ミュージアムの最寄りの駅のため、駅装飾の一環として2019年2月26日から実施しているもので、「ドラえもんたちのいる すこしふしぎな駅」をコンセプトに「ドラえもん」の「まんがの世界」に入り込んだような空間を目指しました。

今回の審査では、駅名サインを中心に、キャラクターを全面に押し出すことなく配色によって表現することで、抑制が効いたデザインになっていることなどが評価されました。

小田急エージェンシーはこれからも様々なプロジェクトを通じて小田急グループをはじめとする各クライアントの価値を向上するベストパートナーを目指して活動します。



©Fujiko-Pro・2011 Fujiko-Museum

受賞作品の詳細は下記のとおりです。

## 記

- 1.受賞作品名 「小田急線登戸駅 ドラえもんサイン」
- 2.コンセプト 「ドラえもんたちのいる すこしふしぎな駅」
- 3.制作スタッフ クリエイティブディレクター 淵上 将一（株式会社小田急エージェンシー）  
アートディレクター 木住野 彰悟（株式会社 6D-K）  
デザイナー 本江 果鈴（株式会社 6D-K）  
デジタルディレクター 高尾 雅史（株式会社ヴィジュアライズ）  
アカウントエグゼクティブ 高橋 勝仁（株式会社小田急エージェンシー）  
水上 亮（株式会社小田急エージェンシー）  
荻本 周平（株式会社小田急エージェンシー）

### <小田急線登戸駅「ドラえもん」装飾の概要>

- 1 開始日 2019年2月26日（火）
- 2 場所 小田急線 登戸駅（所在地：川崎市多摩区登戸2417）
- 3 装飾箇所
  - ① 改札階・・・壁面、案内標、エレベーター、デジタルサイネージ、トイレ案内サイン、ドラえもん等身大フィギュア、ゴミ箱 等
  - ② ホーム階・・・待合室内ベンチ、駅名標、エレベーター、ゴミ箱 等
  - ③ その他・・・コインロッカー、バス乗り場案内標
- 4 その他の受賞歴  
第53回日本サインデザイン賞：日本サインデザイン 金賞  
日本空間デザイン賞 2019：エンターテインメント&クリエイティブ・アート空間 銅賞  
第38回ディスプレイ産業賞：入賞以上(11/1 各賞確定予定)

以上

#### ■本資料に関するお問合せ■

株式会社小田急エージェンシー PR部 担当：高柳

電話：03-3344-5988

受付時間：10:00~12:00,13:00~17:00(土・日・祝日・年末年始を除く)

メール：press@odakyu-ag.co.jp